

NAP-56A

NAP-56A は NAP-55A 同様、主にガス警報器に用いられますが、熱可塑性プラスチックを使用しないことから NAP-55A より耐熱度が上がっています。ピン配置や寸法に互換性がありますので、現状使用中の NAP-55A との置き替えが可能です。なお、ガス感度の絶対値が NAP-55A より 15%程度大きくなっていますので、その点を考慮した調整が必要です。

・検知対象ガスと濃度

ガス種		測定濃度範囲
メタン	CH ₄	0.05 - 5%(0.05 - 2%)
エタン	C ₂ H ₆	0.05 - 3.2%(0.05 - 1.5%)
水素	H ₂	0.05 - 4%(0.05 - 1.5%)
炭化水素	C _n H _{2n+2}	1 - 100%LEL(1 - 50%LEL)

()は高精度検知可能な濃度範囲

・定格

項目	定格
印加電圧	DC 2.5 ± 0.25 V AC 2.5 ± 0.25 V(実効値 50-60 Hz)
消費電流 (2.5 V 印加)	DC 150 - 170 mA AC 150 - 170 mA(実効値 50-60 Hz)
周囲温度 範囲	使用時 -10 - +50°C 保管時 -10 - +50°C
周囲湿度 範囲	使用時 95%RH 以下 保管時 99%RH 以下(結露ないこと)

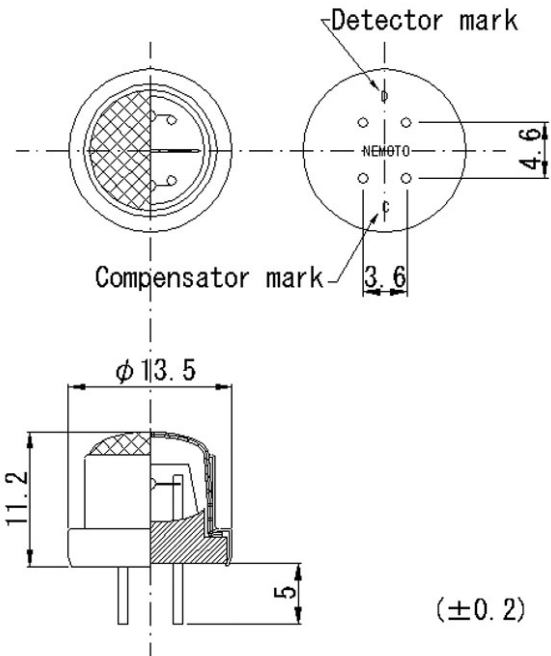


図 NAP-56A の構造、外観

・ガス感度特性

ガス種と濃度	出力値
清浄大気中出力値	-35 - +35 mV
メタン 3,000 ppm	15 - 23 mV
イソブタン 1,400 ppm	12 - 18 mV
水素 1,400 ppm	10 - 17 mV

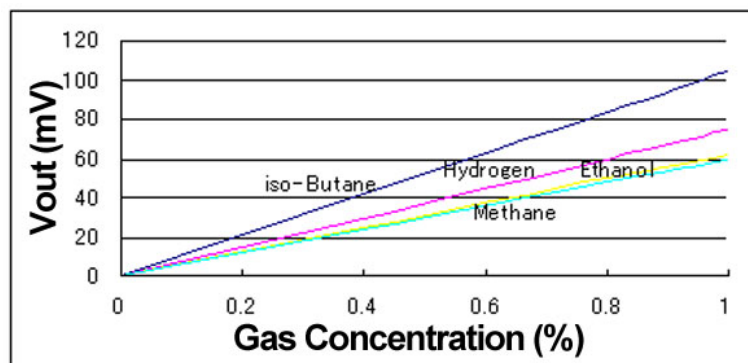


図 ガス感度特性